

12

# 山形市 ウォーキングマップ

## 旧跡名勝国分寺薬師堂周辺の歴史

●距離/約 2,500m ●時間/約 60分 ●カロリー/約 120kcal ●歩数/約 3,100歩



やまがたけんこくじんじゃ  
山形県護国神社 ゴール

### 1 やまがたけんこくじんじゃ 山形県護国神社

初詣の参拝客が県内で一番多い神社です。明治維新から第二次世界大戦までの戦没者4万人が合祀されています。



### 2 こくぶんじやくしどう 国分寺薬師堂・ やくしこうえん 薬師公園

薬師祭りが行われる5月8日～10日は日本三大植木市の一つである「薬師祭植木市」が行われます。薬師堂本堂の裏手には、庭園などがある薬師公園があります。



### 3 オットセイの墓

柏山寺の墓地の一角に明治44年の山形北大火の際に死んだサーカスのオットセイ(ブロニー)の墓があります。



護国神社から国分寺薬師堂へ進んだあとは、最上三十三観音四番札所 円応寺、鳥海山両所宮へのコース、はたまた熊野神社、神明神社のコースと散策スポットが満載のエリアです。今回特におすすめしたいスポットは、熊野神社の御神木「夫婦榎」。幹回り5.7m、樹高20数mの巨木で、家庭円満、夫婦円満として、また縁結びに大変なご利益があるとされています。



### 8 やくしどうまえ みやまちぜき 薬師堂前の宮町堰

国分寺薬師堂前の県道を挟んだ南側に「宮町堰」(みやまちぜき)があります。江戸時代初期の山形藩主鳥居忠政の時代、当時の馬見ヶ崎川は薬師町から山形城北高校前を流れていましたが、河川の流路を変更する工事を行ったとされ、その後設けられた堰になります。



### 7 はっかごうぜき 八ヶ郷堰

文翔館の北側には山形五堰の一つである八ヶ郷堰(はっかごうぜき)が流れています。



### 4 くまのじんじゃ 熊野神社

もともとは行蔵院という寺で、最上家始祖の斯波兼頼が山形城内に築造し、山形藩3代目藩主最上義俊の時代に山形城の鬼門にあたる現在地に移し鎮座したと伝わっています。



### 5 あずきじそうそん 小豆地蔵尊

極楽寺に通称小豆六地藏尊という地藏様があります。地藏様の前に餅屋があり、参詣する人たちが小豆餅を買って供えたのでいつの頃から小豆地藏というようになったとのこと。



### 6 さとのみや ゆどのさんじんじゃ 里之宮 湯殿山神社

明治9年山形県初代県令三島通庸により県庁舎の守護神として創建されたものです。6月には「茅の輪ぐり」が行われています。

